知恵を出し合って、お互いの繁栄を

異業種交流グループに参加しませんか

中小企業は大企業に比べ、事業分野が狭く、技術力・マーケティング力・資金力でハンデがあります。そのため中小企業が新たな事業を展開することには非常に困難な面があります。

これらの困難を乗り超えるため、異業種の中小企業者が集まり、グループを作って勉強したいと思います。

▼申込期日　6月10日(月)
?田☎377−2052(㈱上野)上野一久、☎377−7131(小野塚印刷㈱)小野塚とし、または☎377−3155黒埼町商工会まで

ご存じですか、人権の守り手、人権擁護委員

無料で秘密厳守。お気軽にご相談ください

日本が戦後新しく生まれ変わったとき、何よりもまず国民の基本的人権の擁護と人権思想の普及・高揚が強く求められ、基本的人権の尊重を基調とした日本国憲法が制定されました。

人権は、人間が平和に生きていくうえで、最も大切な権利です。自分だけでなく、あなたも私もみんな人権が尊重されなければなりません。つまり人権は共存するものなのです。

お互いに人権を守って明るい社会をつくることが、私たち人権擁護委員の願いです。

黒埼町には町長から推薦されて、法務大臣が委嘱した次の4名の人権擁護委員がいます。

●本多敏麿（金巻　☎377−2191）
●笠原文雄（木場八割　☎377−3447）
●弦巻長吉（寺地南団地☎377−7292）
●森山政治（島原本村　☎377−5122）

相談は無料で秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

日本国憲法第一一条　国民は、すべての基本的人権の享有を妨げられない。この憲法が国民に保障する基本的人権は、侵すことのできない永久の権利として、現在及び将来の国民に与へられる。

読んで得する情報のページ

ガスの供給停止

【黒鳥・北場・緒立地区】
?6月21日(金)午前8時30分〜午後3時30分　▼東邦天然ガスの作業停電とパイプライン工事のためです。※閉・開栓には係員がうかがいます。?ガス水道局（☎377−2516）▼黒埼荘の臨時休館…ガス供給停止にともない、6月21日は臨時休館とします。

告知板

?日時 ?会場 ?内容 ?対象 ?申し込み ?問い合わせ

卓球同好会たんぽぽ

では会員を募集しています。?毎週金曜午前10時30分〜12時 ?北部地区公民館 ▼会費　月300円 ※30〜50代の人が集まってワイワイやってます。週1回ですが、いっしょに体を動かしませんか。?☎233−1788小林

バスケットボール部員募集

?毎週火曜日午後7時30分〜8時45分 ?総合体育館 ▼会費　年2700円（保険料その他）※ママさん、特に歓迎します。?田練習時に直接会場へいらっしゃるか、☎377−2972江口まで

子ども会育成者のつどい

?新潟県立青少年研修センター（巻町大字越前浜）?6月22日(土)〜23日(日) ?PTA関係者、子ども会指導者、小中高教員 ▼費用2600円（食費・教材費・保険料など）?☎0256−77−2111青少年研修センター

児童手当

6月期（2月〜5月）分は6月10日に指定の口座へ振込みます。

児童手当現況届を6月17日から21日まで受け付けます。ご案内のハガキにより手続きをしてください。?住民福祉課

資金融資

平成3年度第1回個人住宅建設の申し込みを受け付けています。▼受付期間　6月11日(火)まで ▼融資金利　5.5%〜6.7%、6.8% ?住宅金融公庫北関東支店（☎0272−32−6656）

藤細工教室

?一本のひも状の素材から立体的なものが生まれる楽しさを味わってみませんか。初心者大歓迎。?7月9日(火)午後1時〜3時30分 ?北部地区公民館 ▼会費600円▼定員15人 ?田北部地区公民館（☎232−0077）

半日でできる

県立自然科学館

●入館料/大人500円、中学生以下300円
●開館時間/午前9時半〜午後4時半
●休館日/毎週月曜日
●所在地/新潟市女池字蓮潟東2010番15
☎025-283-3331

映写会〜生き物と自然のかかわり〜

?『カマキリのカモフラージュ』『トンボが語る自然環境』『生きもののかかわりあい一人と環境一』の3本
?6月23日(日)　午前10時30分〜11時30分と午後2時〜3時の2回上映
※通常の入館料でご覧になれます。

天体観望会〜初夏の星空案内〜

?6月19日(水)午後7時30分〜9時
?上弦の月と初夏の星空案内
?小学生以上（小学生は保護者同伴）
?当日午後7時から正面入口で受付
※参加費は無料です。

野鳥観察会

?6月16日(日)午前10時〜正午
※通常の入館料で参加できます。

プラネタリウム「地球カレンダー」は6月16日(日)まで。6月23日から新番組「けん太といるかの土星探検」を投影します。

情報クリップ

停電

▼6月24日(月)　午前6時40分〜9時30分…山田の一部

献血

※お問い合わせは☎223−3141東北電力新潟営業所へ ♥6月12日(水)午前9時30分〜正午…建設省北陸技術事務所、午後1時〜午後3時30分…新潟日報社 ♥6月25日(火)午前9時30分〜正午…日本道路公団新潟管理事務所、午後1時〜午後3時30分…宇部生コンクリート ?役場保健衛生課（内線129）

心配ごと相談毎週火曜午後1時半

?改善センター　相談無料・秘密厳守。民生委員が相談を受けます。

社会教育テレホン☎379−3330

各種講座、教室、催物など社会教育に関する情報を常時流しています。

図書館・土曜日曜は午後5時まで

火曜〜金曜は6時まで。休館日／毎週月曜、祝日、毎月第3木曜。

健康なんでも相談毎月第1火曜日

6月4日、7月2日 ?午後1時〜3時 ?役場1階町民相談室 ?健康に関する相談。電話でも相談できます。（☎377−3101内線126）

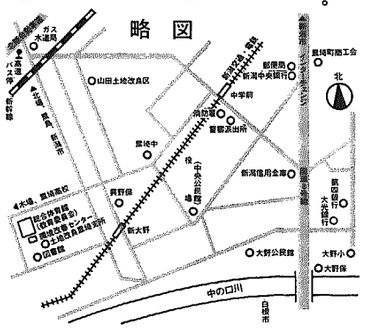
行政相談会・6月17日(月)役場総務課

本町の行政相談員・柄沢光平さん（☎377−2266）が皆さんの国県町などへの要望苦情をお待ちしています。時間は午後1時〜3時

役場土曜閉庁　6月8日、6月22日

役場庁舎などでは、毎月第2・第4土曜日は日曜日と同じく業務を休ませていただきます。皆さんのご理解・ご協力をお願いします。

略図



役　場　377-3101
総合体育館　377-5211
図　書　館　377-5300
農村環境改善センター　378-7807
北部地区公民館　232-0077

皆さんの情報も掲載しますのでご希望のかたは連絡してください。
締め切りは発行日の20日前です。

消防団連合演習

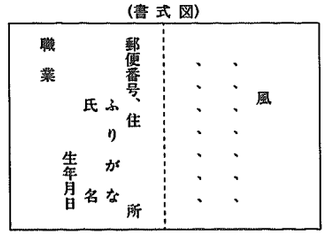
を6月9日(日)午前9時から、総合体育館駐車場で行います。練習に伴い午前6時30分にサイレンを鳴らしますので、火災とお間違いのないようお願いします。　黒埼町消防本部

新潟大学法学部法律相談部　第13回無料法律相談会　?6月23日(日)午前10時〜午後5時 ?新潟大学五十嵐キャンパス法文棟2階（JR越後線・新潟大学前駅から徒歩15分）?係争中の事件を除く民事・商事事件　※相談をご希望のかたは、事前に電話受付をします。6月12・13・14日の午後1時〜4時に、次のいずれかへご連絡ください。☎262−6488法学部資料室、☎261−2865、☎263−1622

平成4年歌会始詠進歌の詠進要領

▼お題は「風」▼詠進要領　①詠進歌は自作の歌で一人一首、未発表のものに限ります。②用紙は半紙（和紙）に毛筆で自書してください。③書式は下図の通り ▼しめきり　9月30日（当日消印有効）?〒100東京都千代田区一番一号　宮内庁（封筒には「詠進歌」と書き添える）※詳しい要領が役場企画商工課広報係にあります。

（書式図）



（約24センチメートル）
（約33センチメートル）

胃部検診の結果

は全員に個人通知する予定でしたが、例年どおり、異常のあった人だけ3〜4週間後に連絡することになりました。?役場保健衛生課

話がご

知的好奇心をどんどん増やしていく

月に一度、自宅に気象庁の若い人たちが集まって勉強会を開いています。二時間ほど気象関係のことで勉強をして、そのあと軽く飲みながら談笑するのですが、これがこよなく楽しい。こちらは先輩なわけですが、実は私の方が勉強させてもらっているという感じなのです。最新の知識や技術は、やはり若い人たちにかないませんから、それを聞いているだけでも、大いなる刺激になるわけです。

中国の故事に「忘年の友」とありますが、年齢差を超えた若い友をもつことは、たいへん有意義なことだと思いますね。年寄りが集まって「今の若い者は…」とか「昔の方が時代がよかった」とか愚痴を並べることが多いのですが、それでは何も始まりません。昔もよかったけれども、今も一番いいと思わなくては老いぼれるだけじゃないでしょうか。

私は、今の若い人たちは素晴らしい力をもっていると思います。そういう若い人たちと一生懸命に付き合えば、精神的に若さが伝染するんです。

たとえば、「忘年の友をつくる」、この姿勢を失いたくないと思っています。

気象の仕事をしていると、日本の自然の美しさに敏感になるのは当然ですが、季節のうつろいをひしひしと感じるときに「ああ、生きているってことは素晴らしい」と思いますね。

立春のころになると、風が冷たくとも、日増しに光が強くなって、小鳥がさえずり始める。あれは恋の目覚めです。立秋のころともなれば、日の流さがどんどん変わってくる。

年をとることに、今まで目に入っていたのだけれど、何も見えなかったものが見えてくるのだと思いますね。自然の美しさが心にしみてくる。若葉の青さに涙ぐみそうになるのも、やはり年とともにかもしれません。

ディスカバー（発見）というのは、目の前のカバーを取って目を開くことです。年をとっても知的好奇心をどんどん増やしていくことによって、今まで見えなかったものが見えてくるんです。そうした気持ちを、もっともっと大切にしたいと思います。（談）

倉嶋　厚（NHK気象キャスター）